

④ 今は教育費がかかる時代ですから大変ですよね？



▼このように声かけしてみよう！

こんなお客様に！

●お子様がいる女性のお客様

親 にとつて子供の健やかな成長は何よりうれしいことですが、子供の年齢に応じて新たな悩みや迷いも生じます。代表的なものに教育や交友関係などが挙げられ、その裏側には費用の問題も存在します。子供を持つお客様から、「塾代が大変」「パート収入の大半が子供の教育費になっている」「などの声を聞いたことがあると思います。そうした負担がある中で、家庭に病気やけが、または介護などが発生すれば、家計がぎりぎりになりかねません。

情報提供で悩みに応える 少子高齢化が進行している今、こうした事情を持つ家庭は少なくないでしょう。子供を持つ親であるお客様が、人知れず子連れのお客様にも、声かけをきっかけとした情報提供を行ってください。相談対応のほか、サービスや金融商品を案内することにより、感謝されることも少なくありません。

▼こんなトークを展開しよう
担当者「子育ては『終わりになき悩み・迷い』と聞きます。今は教育費がかかる時代ですから、いろいろ大変ではないですか？」
お客様「そうですね。今後のことを考えると不安だわ…。家を買ったばかりだし…」
担当者「子育て世代のお客様は皆様がそうおっしゃいます。特に小学校の高学年からは、塾や習い事の費用が高額になるとも聞きます。当行には、数年前に備えた貯蓄商品のほか、塾代にも対応可能な教育ローンもございます。住宅ローンの借換えなども承っておりますので、いつでもご相談ください！」

こんなお客様に！

●お子様がいる女性のお客様



⑬ かわいいお子様ですね
おいしくつですか？

の準備状況を聞き出し商品を案内します。ただし、お客様にとって金融商品の内容は総じて難解であるため、分かりやすく説明することが重要です。

こんなお客様に！

●お子様がいる女性のお客様



⑭ お子様はごちらにいらっしゃる
お1人だけですか？

す予定だという回答を得られることもあります。この声かけを通じて、子供の人数（理想の人数）・将来への思いなどを聞き取りながら、貯蓄・保障等のニーズを聞くことが肝要です。

独 身時代、または子供のいない夫婦であった時代とのけがや病気などの不測の事態に対する意識は異なります。特に子供が小さいときには、「自分や配偶者にもしものことがあったら…」と懸念することも多いようです。

親 にとつて子供の健やかな成長は何よりうれしいことですが、子供の年齢に応じて新たな悩みや迷いも生じます。代表的なものに教育や交友関係などが挙げられ、その裏側には費用の問題も存在します。子供を持つお客様から、「塾代が大変」「パート収入の大半が子供の教育費になっている」「などの声を聞いたことがあると思います。そうした負担がある中で、家庭に病気やけが、または介護などが発生すれば、家計がぎりぎりになりかねません。

子供を増やす予定を聞く 仮に1人でも「もう1人欲しい」「1人っ子だと寂しい思いをさせる」などと、子供を増やしたいというニーズや現在の準備状況を聞き出し商品を案内します。ただし、お客様にとって金融商品の内容は総じて難解であるため、分かりやすく説明することが重要です。

▼こんなトークを展開しよう
担当者「かわいい盛りですね。お子様はごちらにいらっしゃるお1人だけですか？」
お客様「そうですね。もう1人欲しいけれど、お金もかかるしね…」
担当者「当行では子育て世代向けの貯蓄や保険、またローンの見直しなどのご相談にも応じております。よろしければ一度お話を聞きませんか？」